

2025年11月11日

各 位

> 会社名 大成建設株式会社 代表者名 代表取締役社長 相川善郎 コード番号 1 8 0 1

> 上場取引所 東証プライム・名証プレミア 問合せ先 経理部長 中野雄一 電話番号 03-3348-1111 (大代表)

業績予想の修正及び 剰余金の配当(中間配当)並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ

2025年5月13日に公表いたしました2026年3月期の業績予想及び配当予想を下表のとおり修 正いたします。

記

1. 連結業績予想

社株主に帰属	1株当たり
当期純利益	当期純利益
80,000	484 円 22 銭

	売 上 高	営業利益	経常利益	する 当期純利益	
前回発表予想(A)	1, 960, 000	101,000	105, 000	80, 000	484円22銭
今回修正予想(B)	2, 090, 000	148, 000	152, 000	137, 000	826円63銭
増減額 (B-A)	130, 000	47, 000	47, 000	57, 000	
増減率	6. 6	46. 5	44.8	71.3	
前期 (2025年3月期) 実績	2, 154, 223	120, 160	134, 505	123, 824	682 円 78 銭

2. 個別業績予想

2026年3月期(2025年4月1日~2026年3月31日)

(単位:	白力	円、	%)
------	----	----	----

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	1, 410, 000	71,000	74, 000	63, 000	381円25銭
今回修正予想 (B)	1, 430, 000	109,000	112, 000	114, 000	687円72銭
増減額 (B-A)	20,000	38,000	38, 000	51, 000	
増減率	1.4	53. 5	51.4	81.0	
前期(2025年3月期) 実績	1, 637, 823	80, 279	87, 104	94, 744	522円40銭

3. 修正理由

(1) 個別業績予想の修正理由

売上高は、国内の土木事業において大型工事が順調に進捗することから、前回予想を 200 億円上回る見込みです。

営業利益については、国内の土木事業及び建築事業における追加・変更工事の獲得及び原価低減に伴う利益率改善を主因とした売上総利益の増益により、人件費の増加などによる販売費及び一般管理費の増加を吸収し、380億円の増益となる見込みです。

また、営業利益の増益に伴い、経常利益は380億円の増益となり、政策保有株式縮減の進捗により、当期純利益は510億円の増益となる見込みです。

なお、完成工事総利益率は、13.1% (土木 21.0%・建築 10.0%) となる見込みです (前回予想 10.3% (土木 18.2%・建築 7.3%))。

(2) 連結業績予想の修正理由

個別業績予想の修正に加え、国内子会社の業績が総じて順調に推移していること及び 東洋建設株式会社を新たに連結子会社化したことなどから、売上高及び各利益を修正す るものです。

4. 剰余金の配当(中間配当)並びに期末配当予想の修正について

(1) 剰余金の配当(中間配当)

	決定額	直近の配当予想 (2025 年 5 月 13 日公表)	前期実績 (2025 年 3 月期)
基 準 日	2025年9月30日	同左	2024年9月30日
1株当たり配当金	125 円 00 銭	75 円 00 銭	65円00銭
配当金の総額	20,570 百万円	_	11,886 百万円
効 力 発 生 日	2025年12月2日	_	2024年12月3日
配当原資	利益剰余金	_	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正

<u> </u>				
	年間配当金			
	第2四半期末	期末	슴 計	
前回発表予想	75円00銭	75 円 00 銭	150円 00銭	
今回修正予想		125 円 00 銭	250 円 00 銭	
当期実績	125円 00 銭			
(参考) 前期実績 (2025年3月期)	65 円 00 銭	145 円 00 銭	210 円 00 銭	

(3) 修正の理由

当社は、財務規律の保持と成長投資枠の優先的な確保を図りつつ、長期的な安定配当 を前提とした下限付き配当性向30%に加え、財務政策に基づく機動的な自己株式取得 等の株主還元を行うことを基本方針としております。

当期の中間配当金につきましては、業績予想の修正を踏まえ、前回予想から1株当たり50円増配の125円といたしました。なお、期末配当予想につきましても、前回予想から1株当たり50円増配の125円を予定しております。

これにより、年間配当予想は、修正予想の連結当期純利益に対する配当性向30%である1株当たり250円(前回予想から100円増配)を下限として設定し、業績が予想を上回る場合には、配当性向30%に基づき配当予想を上方修正いたします。

以 上